



## 企業理念・100億宣言に向けた経営者メッセージ



代表取締役  
村石 優

### （企業理念）

「笑顔を変え、常識を変え、福祉を変えていく」

- 当社は、東海・北陸エリアにて、「うちくる」ブランドの住宅型有料老人ホームを運営し、現在33施設を展開。
- 現在、1,014名(稼働率96.4%、全1,052室)のご入居者様・ご家族様にご利用いただいております。
- 2025年春東海エリアに進出。一宮市(愛知)をハブとして、年間6施設をドミナント展開しています。
- 「地方」「低価格」「小型」の要介護者向け居住空間を提供し、地域社会に貢献してまいります。

## 売上高100億円実現の目標と課題

### 実現目標

- 2031年7月期の目標達成へ向け、拠点展開を継続的に進め、売上高101億円を実現します。
- 年間目標  
⇒東海エリア6施設、北陸エリア2施設・ベッド数256床、売上高10億円増加

### 課題

- ・拠点の広域化と兵站のバランス確保
- ・本部管理部門の高度化・スリム化
- ・事業多角化、仕組化の徹底による収益力強化  
⇒同業他社比圧倒的価格競争力による高稼働率の再現  
⇒従業員への経済的処遇改善の追求による良質な人材確保
- ・進出地域の優良ゼネコンとの安定・継続的關係確立

## 売上高100億円実現に向けた具体的措置

### 目指す成長手段

- ・フランチャイズである北陸から東海へウイングを拡げ、拠点網の拡充(年間8施設・20億円程度の施設整備投資)を持続的に実行。
- ・業界トップクラスの経済的処遇(2025年平均年収488万円)向上への取組により、介護従事者の円滑な採用とES向上を追求。
- ・地域トップクラスの入居費用低価格・過不足感なき介護サービス提供により、ご入居者様・ご家族様のCS向上を追求。
- ・施設稼働率(95%以上)=顧客評価・CSの指標と位置付け。
- ・介護施設拡充が「介護難民」問題解消の一助と自負。

### 実施体制

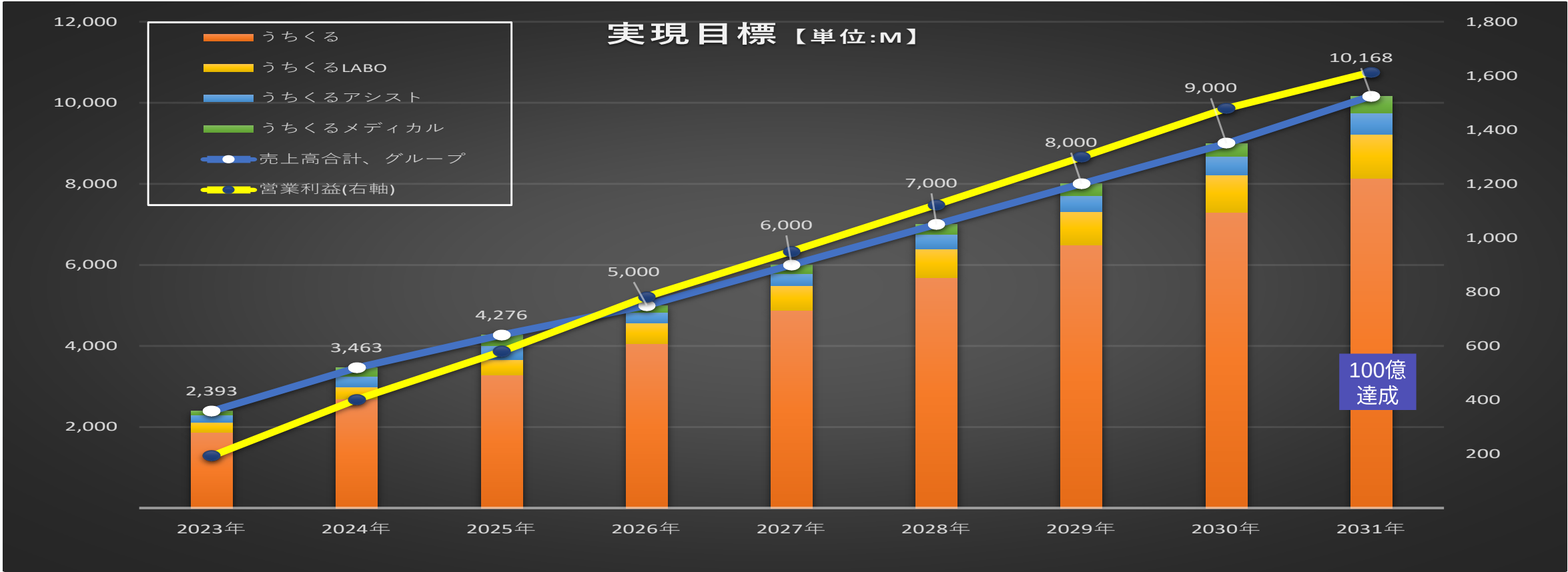
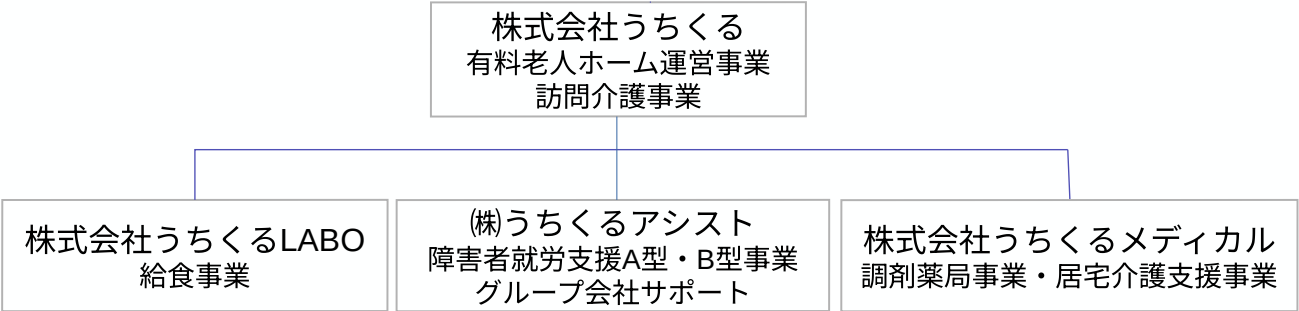
- 【施設開発】
- ・建設業界出身の代表自ら開発を担当。
- ・建物は合理的価格提示の地元ゼネコンを厳選し工事請負契約。
- ・商工中金・有力地銀・日本公庫等の金融支援体制確立。
- 【営業体制】
- ・介護従事者の経済的処遇継続的向上(2025年、Ave488万円/年)により、営業エリアにおける人的資源過不足感なし。
- ・入居費用低価格化により、利用者の高支持獲得=高稼働率



【うちくる 住宅型有料老人ホーム外観】

- 本社所在地：富山県富山市西野新47
- 事業概要：
  - ・住宅型有料老人ホーム運営・訪問介護事業
  - ・入居者向け給食事業
  - ・障がい者就労継続支援A型・B型事業
  - ・調剤薬局、居宅介護支援、訪問看護
- 常時使用する従業員：605名（グループ全体・2026年5月現在）
- 現在の売上高：42億円(グループ全体・2025年7月期)
- 法人番号：5230001016042
- Web：<https://www.uchikuru-k.co.jp>

売上高100億円実現の目標とグループ会社関連図



○法人番号：4230001016836(株式会社うちくるLABO)、7220001022709(株式会社うちくるアシスト)、1230001018117(株式会社うちくるメディカル)